



おにぎり通信

2016年8月13日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座、日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今日8月13日は、「左利きの日」です。左利きの日は、左利きの生活の向上に向けた記念日であり、イギリスの団体（「左利きクラブ」）が、右利き用だけではない誰もが安全に使える道具をいろんなメーカーが作ってくれるように呼びかけることを目的に決めました。

左利きの人の割合は、全体の1割ぐらいです。野球の左投手など、その特長が活かされることもあります。一般的に言って、左利きの方は、少数派として、日々の生活で何かと不便を強いられています。右利きだと当たり前で気付かなくないのですが、例えば、はさみや電車の自動改札などは、左利きの方にはとても使いにくくなっています。因みに、酒飲みが「左利き」と呼ばれることがあります。これは、左手はノミを持つ手（＝「呑み手」）という言葉遊びから来ていると言われています。

☆8月1日(月) 福祉行動報告

Aさん(30代) 生活保護を希望、ご本人の意向で練馬区役所に行きました。

次回の福祉行動:8月15日(月)

東京駅丸の内北口地下に朝8時30分までに集合してください。

喫煙所横、赤富士「輝く」のオブジェのところに「おにぎり通信」を持った者が待機しますので、声をかけてください。病気やケガの治療を希望される方や体を休めたい方と一緒に「福祉事務所」まで同行します。福祉行動は原則、毎週月曜日に行います。福祉行動は、参加される方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることで成り立ちます。

最寄の福祉事務所

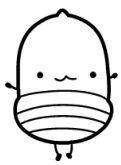
中央区福祉事務所...中央区築地 1-1-1 中央区役所4階
千代田区福祉事務所...千代田区九段南1-2-1 3階

【「すみません」と「ありがとう」】

「謝^{あやま}る(すみません・ごめんなさい)」と「感謝^{かんしゃ}(ありがとう)」。どちらも「謝」という同じ漢字^{おな かんじ}を使います。「謝」という漢字^{かんじ}は、「言」と「射」とが組み合わさっており、集まりなどで、別れを「言^い」って(「射^い」られた弓矢^{ゆみや}のように)立ち去ると^{た さ}いうのが、元々の使われ方^{もともと つか かの}のようです。別れの挨拶^{わか あいさつ}の時には、立ち去ることを詫^わびるとともに、お世話^{せ わ}になったことのお礼^{れい い}を言うのが普通^{ふつう}なので、「謝」というのが、お詫^わびの意味^{い み}の「謝^{あやま}る」にも、お礼^{れい い}の意味^{い み}の「感謝^{かんしゃ}」にも使われるようになったのではないかと考^{かんが}えられます。

そして、外国人^{がいこくじん}が不思議^{ふ し ぎ}がる日本人^{にほんじん}の特^{とく}徴^{ちよう}のひとつとして、感謝^{かんしゃ}をするべきところで謝罪^{しゃざい}をする、というのがあります。何か^{なに}を貰^{もら}った時^{とき}、あるいは親切^{しんせつ}にされた時^{とき}、日本人^{にほんじん}は、感謝^{かんしゃ}の「ありがとう」を言うのではなく、「すみません」と謝^{あやま}ってしまいます。例えば、ハンカチ^{た と}を落^おとして拾^{ひろ}って貰^{もら}った時^{とき}、感謝^{かんしゃ}の気持ち^{き も}が起^おこるのはもちろんですが、それより先^{さき}に、自分^{じぶん}がハンカチ^おを落^おとしてしまったせいで、相手^{あいて}にする必要^{ひつよう}のない余計^{よけい}なことをさせてしまったという罪悪感^{ざいあくかん}が発生^{はっせい}してしまい、「ありがとう」ではなく「すみません」と、つい言^いってしまうのです。

これは日本人^{にほんじん}が、相手^{あいて}との関係^{かんけい}が発生^{はっせい}するのを避^さける傾向^{けいこう}にあること(対人^{たいじん}恐怖^{きょうふ})が影^{えい}響^{きよう}していると言われてい^います。周^{まわ}りに人^{ひと}が沢^{たく}山^{さん}いても無^む関^{かん}係^{けい}のまま^までいることを好^{この}む日本人^{にほんじん}は、電^{でん}車^{しゃ}の中^{なか}やエレベーターの中^{なか}で見^みず知^しらず^しの人^{ひと}同^{どう}士^しが話^{はな}しを始^{はじ}めるというの^のはあまりありませ^が、外^{がい}国^{こく}人^{じん}は気^き軽^{がる}に話^{はな}しを始^{はじ}めます。逆^{ぎゃく}に、外^{がい}国^{こく}人^{じん}にとっ^て嫌^{いや}なのは、周^{まわ}りに沢^{たく}山^{さん}の人^{ひと}がいてその人^{ひと}たち^{じぶん}が自分^{じぶん}と無^む関^{かん}係^{けい}であること(広^{ひろ}場^ば恐^{きょう}怖^ふ)なので、積^せ極^{きよく}的^{てき}に話^{はな}しかけて関^{かん}係^{けい}を作^{つく}ろうとす^るのです。ついつい「すみません」を使^{つか}いがちな日本人^{にほんじん}ですが、「ありがとう」を積^せ極^{きよく}的^{てき}に使^{つか}うようにすると、使^{つか}われた相手^{あいて}との距^{きょり}離^{ちぢ}も縮^{ちぢ}まり、よ^りよ^い関^{かん}係^{けい}が作^{つく}れるかもしれませ^ん。



おにぎりを包^{つつ}んでい^るラッ^よプや読^よみ終^おわった通^{つう}信^{しん}は放^{ほう}置^ちせ^ず、ゴ^ぼミ箱^こに^いれ^るなど、片^か付^{たづ}けに^きご協^{きよう}力^{りよく}をお願^{ねが}いいた^します。おにぎりは必^{かな}ずその^ひ日^ひのう^ちにお召^めし上^{あが}り下^{くだ}さい。また、お1人1個^{ひとりいっこ}でお願^{ねが}いいた^します。

よ つ や な か ま れ ん ら く さ き
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：080-7795-8535